

## 株式会社ダイエー南砂町スナモ店（本社東京都）

## 取り組み内容

立って作業を行っていたスーパーマーケットのレジに、軽く腰を掛けられるイスを設置。接客の合間など、座っての待機を可能に。また、お客さまに取り組みを周知するため、レジ周辺に理解を求めるポスターを掲示している。



## 事業者の声

働きやすい職場を目指している中で、レジへのイスの設置の取り組みを知り、試験的に導入しました。最初は座ったままの接客を想定していましたが、レジを通す際は立った方がやりやすいとの声もあり、現在はイスに座るタイミングは従業員個々の判断に任せています。また、この取り組みをお客さまへ周知したことで、お客さまの目を気にせず、待機時間などに座っている様子を目にします。試験的な導入が従業員に好評だったことを受け、9月に関東の有人レジのある全79店舗へ導入しました。また、近畿の全店舗へも来年度以降導入する予定です。その他、身だしなみを自由な服装へと見直したことで、スニーカーなどの着用により、足が楽になったとの声が上がっています。将来的には、足腰に不安があってもレジ業務に就けるよう、全ての作業をイスに座ってできないか、検討しています。

## 現場の労働者の声



レジ業務は3時間以上は立ったまま同じ姿勢が続くため、腰痛持ちの私にとっては、負担が大きい作業でした。レジにイスを設置すると聞いた際、最初は立って接客するという私自身の固定概念と、お客さまからのクレームが怖く、座ることを躊躇しましたが、ポスター掲示のおかげでクレームもなく、一度座ると思った以上に楽で、今では10分に一度は一息入れています。イスは自分に合う高さ調整して座ることができ、脚も工夫されており移動の邪魔になりません。立って座ってを適度に繰り返すことで、身体的な負担軽減や集中力のアップに加え、座れる安心感から、心理的なストレスの軽減も感じています。お客さまからは「座れるようになってよかったね」との声もかけていただき、今後、他店へも設置が進むとよいと思っています。

## 参照

## その他の取り組み

足腰の負担軽減対策でレジの足元にクッション性のあるマットを設置。レジ以外には、可動式の陳列棚の導入により、品出しの作業効率を上げるとともに、中腰姿勢の時間削減で腰痛対策につなげている。

(ご参考) 株式会社ダイエーHP

[https://www.daiei.co.jp/corporate/release\\_detail/1641](https://www.daiei.co.jp/corporate/release_detail/1641)



## 株式会社アオキスーパー

## 取り組み内容

長時間立ったままのレジ接客の在り方を見直すべく、スーパーマーケットの「レジ接客中に座れるイス」を設置。7月23日にプレスリリースを展開して、会社の認知度向上にも繋げている。また従業員の声を集め、現在は全店舗での導入を検討・進めている。



## 事業者の声

このたび株式会社マイナビが運営するアルバイト情報サイト『マイナビバイト』が接客業務における“立ちっぱなし”の問題解決を目指して立ち上げた『座ってイイッスPROJECT』の理念に賛同し、従業員の身体的な負担を軽減することができる『レジ接客中に座れるイス』の導入を開始いたしました。長時間立ったままのレジ接客の在り方を見直す本取り組みを通じて、従業員の身体的な負担の軽減はもちろん、心に余裕が生まれることによりお客様への接客向上、さらなる良質なサービスのご提供につながると考えております。当社は、『レジは立ち仕事』という固定概念を無くし、『座りながら』や『待機中にちょっと座る』等の選択肢を増やすことで、“新しい未来”に向けて、まず一歩！歩みを進め、働く人の可能性を広げてまいります。現時点では従業員からも導入を求める声が多いです。

## 現場の労働者の声

立ちっぱなしの業務で足や腰が痛かったので、椅子を設置いただいて、足への負担が減り非常に助かっています。身体だけではなく、心にも余裕が生まれより良い接客ができていると感じています。

正直、お客様からどう思われるかの心配はありました。しかしながらお客様からは「椅子が設置されてよかった」とおっしゃって頂いたり、「座ってレジ打ってもいいよ」「良い取り組みだね」と有難いお声をかけて頂き、否定的な意見がないことに驚いています。まだ「座っていると、レジが休止していると勘違いされてしまう」「店舗のスペースが狭い」などの課題点もまだありますが、座って働くことが当たり前の社会となりお客様の意識や店舗の設計などの変化にも繋がると良いなと思っています。

## 参照

## その他の取り組み

働くスタッフのために様々なことに取り組んでおります。

- ・育児短時間勤務制度の対象期間を『中学校卒業まで』に延長
- ・お客様と働く人が、笑顔で過ごせるお店作りを目指して、カスタマーハラスメントに対する基本方針の策定
- ・『禁煙サポートプログラムで全額補助制度』で卒煙を支援
- ・髪色・髪型自由！身だしなみ基準の緩和

※いずれも1年以内にスタートした内容をピックアップ

(ご参考) 株式会社アオキスーパーHP  
<https://aokisuper.co.jp/>

## Case 01 警備業

# 警備業における労働者の 負担軽減対策

株式会社セキュリティ庄内(本社山形県)

費用の目安  
数百万円

### 取り組み内容

座ることで、疲労・ストレスの軽減、心拍数・血圧などの上昇の抑制、身体的な負担が軽減されるとの研究結果をもとに、座哨しての警備を実践しています。

また、警備業には欠かせないヘルメットには、UVカットシールドを内蔵したものを採用しました。

熱中症対策として、ポロシャツ型警備服の導入や取り外し可能な空調ファン、各労働者に経口補水パウダーや飲料水、瞬間冷却剤が入った、熱中症救急キットを支給しています。また、従来の警備のイメージから脱却するため、デザイン性と機能性を兼ね備えた高い制服や防寒着なども導入しました。



### 事業者の声



当社は警備でも交通誘導の業務を行っていますが、「なんで警備は立っていないといけないのだろう」と疑問に思う気持ちが元々ありました。

社員の将来と健康を考えてさまざまな取り組みを試験的に行っている中で、座哨警備を知り、労働者の負担が軽減されるというエビデンスがあったため、導入を決めました。



座哨警備を行う際には、事前に現場の責任者と話し合い、作業場所と警備の位置関係や交通量を確認、安全第一で実施しています。

現在、実際に座哨警備ができる現場は1~2割ほどですが、今後、座哨警備の導入・普及には、建設会社や工事の発注者さまなどさまざまな関係者の意識を変えていく必要があると考えています。これらの取り組みに対する皆さまの認知が進み、座哨警備を行う土壌が整うとありがたいです。

また、警備服についても違うスタイルがあってもいいのではと、ポロシャツ型などを導入し、社員から好評です。

### 現場の労働者の声

イス、ポロシャツ、空調ファン、シールドなど使用開始した当初は、他社がしていないことを、私たちの会社だけが行うことに対し、最初は若干抵抗がありましたが、実際に使用すると、以前よりも快適で、今ではなくてはならないものとなっています。

「警備員は立っているのが当たり前」「夏は暑いものだ」というような長年の固定概念を覆し、「こういうものがあれば、もっと快適に仕事ができるのだけどなあ」という私たちの現場の声を、親身になって取り入れてくれる会社に感謝です。



(ご参考) 株式会社セキュリティ庄内HP  
<https://www.s-shounai.jp/>

## Case 01 その他の事業

# スーパーマーケットにおける レジ業務の負担軽減対策

株式会社チェッカーサポート(本社東京都)

費用の目安

数万円

### 取り組み内容

レジ業務で立つ位置にクッション性のあるマットを設置して、高さのないパンプスやスニーカーでの勤務を可能にすることで、立ち作業における足腰の負担軽減対策を実施しています。

レジ業務での作業の動線を考慮して、できるだけコンパクトに無駄な動作を行わずにレジ業務ができるよう、レジ周りの配置改善などを実施しました。



### 事業者の声



レジ業務は立つて行うものとなるため、床が堅いと足腰の負担が大きかったが、クッション性のあるマットを導入。スニーカーなどの勤務も可能にして足腰の負担軽減対策に努めています。

勤務シフトも混雑状況に応じて、労働者が柔軟に休憩を取得できるよう、余裕を持った人員の配置となるように考慮して取り組んでいます。また、休憩室のほかに作業場所の近くのバックヤードにイスを置いた休憩場所を用意し、短時間でも座って給水などの休憩を行えるようにしています。

そのほか、レジ業務での負担軽減のため、レジの台は、お客さまが購入した商品を持ち上げずに移動できる構造のもので重いカゴを持ち上げる必要がほぼ無いものを導入。商品をスキャンする際のタッチパネル画面は、角度調整が可能なものを採用しています。

中腰の作業負担を軽減するためにしゃがんで行っていた作業などを座って行えるよう、小さなイスを設置したり、必要な物品をあらかじめレジ周りに置けるよう見直すなどの改善を行っています。

### 現場の労働者の声



立ってレジ業務をしていると、首、肩、腰、足などが痛くなることがあるので、レジの足元にクッション性のあるマットを敷いていることで、足腰の負担が大きく軽減されていると感じています。また、スニーカーでの勤務も足の負担軽減になっています。

商品をスキャンする際のタッチパネルの画面は角度調整が可能なので、自分の身長にあった位置に画面を固定でき、無理のない体勢でレジ業務が行えます。また、レジ周りに使用する備品が多めに置かれているので、しゃがんだりする作業が減り、身体的に楽になったと感じます。

レジ業務では、意外に暑さが負担になりますが、空調設備での温度調整、レジ内での給水や足元に設置している小型の送風機、顔に風が当たるよう設置したハンディタイプの扇風機などによって暑さ対策をしていただいています。